

科目名	人間関係論Ⅱ					授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	後期
【授業の目的・ねらい】 臨床現場で必要となる様々な医療関連職種や対象者との円滑なコミュニケーションを図る能力を身につける										
【実務者経験】										
【授業全体の内容の概要】 個人演習とグループ演習を主にコミュニケーション能力の向上を目指す										
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 自分の長所を20挙げることができる（自己肯定感を高めることができる） コミュニケーションの必要性について様々な面から説明することができる										
回数	講義内容								準備物(教材)	
1	オリエンテーション、1章 PT/OTを目指すあなたへ 1. PT/OT養成教育は異文化教育									
2	2. 対人援助職としてのPT/OT									
3	3. PT/OT学生に必要なコミュニケーション力									
4	4. 心身ともに健康な医療従事者になるには									
5	2章 自分を理解しよう 1. 自分を知る									
6	2. 自分の性格と傾向									
7	3. 自分の態度									
8	3章 コミュニケーション能力を育もう 1. 言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション									
9	2. 見る力									
10	3. 聞く力									
11	4. 伝える力									
12	4章 自立した自分になろう 1. 自己管理									
13	2. 自己表現									
14	3. 自分の使命									
15	4. 就職活動									
定期筆記試験										
【使用教科書・教材・参考書】 PT・OTのためのコミュニケーション実践ガイド第2版 山口美和 医学書院										
【準備学習・時間外学習】 後期から実施する地域作業療法学実習Ⅰに向けて、サービスつき高齢者住宅の利用者との交流を図るため、コミュニケーションスキルを十分身につけておくこと。また、自分自身のコミュニケーション能力を理解し、プラス面を十分発揮できるように準備しておくこと。										
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 課題の評価を50点、定期試験を50点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。										